今宿小学校
学校だより

令和６年度１月号　令和７年１月１０日発行　校長　奥谷　みさ

校長室前の掲示版、今フェスの景品も飾りました。

新しい年を迎えました
今年もよろしくお願いいたします。

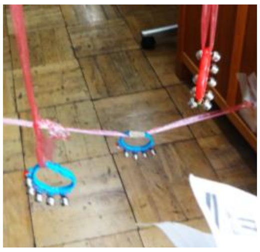
2025年、令和7年がスタートしました。13日間の冬休みを終え、子どもたちの元気な姿が、学校に戻ってきました。年末は、感染症が広がり体調を崩す子どもたちも多く見られました。年明け人数的には減っていますが、注意をしなければいけない状況は続いています。手洗い、そして十分な睡眠をとるよう、ご家庭での健康管理を引き続きお願いいたします。

今年の干支は乙、十二支では巳にあたるため、乙巳（きのと・み）の年になります。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限に成長した状態を意味するそうです。この組み合わせにより、「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」とされています。2025年のスタートとともに、学校では学年のまとめの時期となります。一人一人の努力が実を結べるよう、子どもたちとともに教育活動に取り組んで参りたいと存じます。

6年生にとっては、大きな一歩を踏み出す年。新たな目標に向け準備していくことも、大切に支援していきます。

今小フェスティバル　子どもたちのアイディアの素晴らしさが花開きました

1月8日、延期していた「今小フェスティバル」を開催しました。休み明け初日に用意、そして2日目にフェスティバルを迎えるこの日程に、気持ち的にもワクワク感が増していたように感じます。それぞれのお店を見学に行くと子どもたちのアイディアには、本当に驚かされます。

- ディズニーランドのアトラクション（教師用の椅子を押し自動で動く雰囲気づくり）、
- レーザービームに振れずに通り抜けるゲーム（スズランテープのビームに振れると鈴がなる仕組み）
- SASUKE（体育用具を使い SASUKE さながらのコースづくり）
- アーチェリー（磁石を使い、矢が黒板の的にピタッとくっつく）

など、今までの体験や色んなものを、自分たちのアイディアとつなげ、仕掛けを作る発想の素晴らしさをたくさん感じました。新しい発想で素敵なお店を作り、お店に来てくれた子どもたちを楽しませ、良い交流の姿を見ることができました。子どもたちが今年も、今宿小学校に素敵な時間を作ってくれました。